

働 <

Work

### 38 労働力 Labor Force

\*1

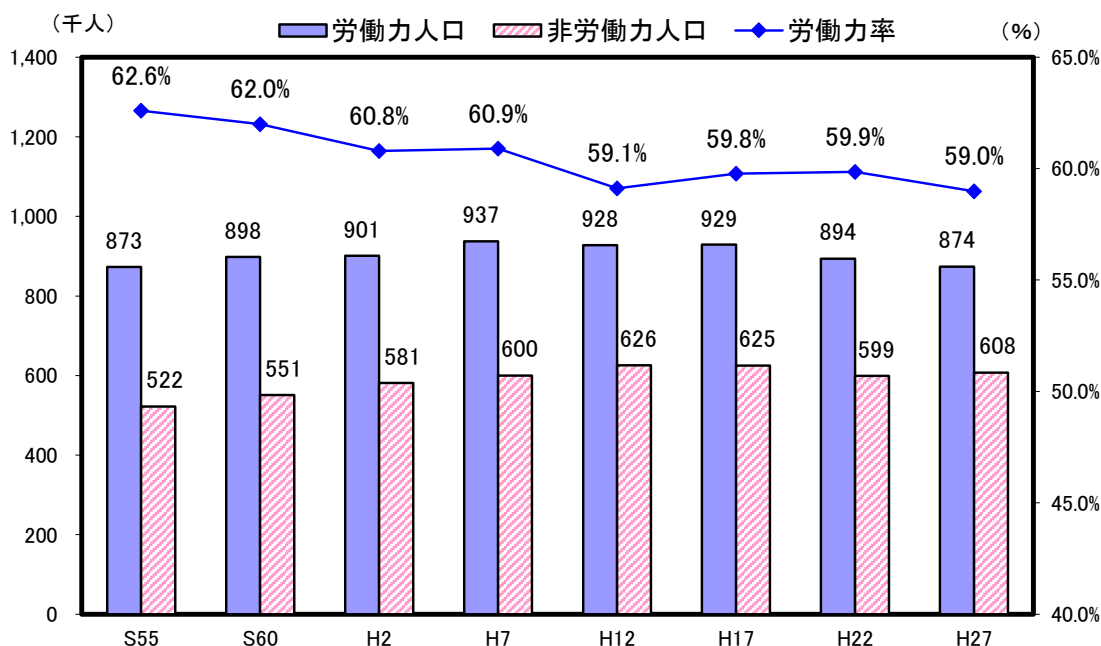
\*2

\*3

\*4

都道府県 Prefecture	労働力率 Labor force participation rate						完全失業率 Unemployment rate	
	男 Male		女 Female					
	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank				
北海道 Hokkaido	57.0	43	68.4	37	47.2	43	2.9	43
青森県 Aomori	58.7	31	69.5	29	49.5	29	3.0	45
岩手県 Iwate	60.1	22	71.0	17	50.2	22	1.6	5
宮城県 Miyagi	59.4	27	71.1	14	48.5	36	2.6	37
秋田県 Akita	56.8	44	68.0	41	47.0	44	2.6	37
山形県 Yamagata	60.3	18	70.2	24	51.3	13	1.7	7
福島県 Fukushima	60.2	20	71.4	10	49.5	27	2.1	23
茨城県 Ibaraki	60.1	21	71.0	16	49.5	28	2.2	25
栃木県 Tochigi	61.4	7	72.3	4	50.9	16	2.0	19
群馬県 Gumma	60.7	15	71.0	15	50.9	17	1.9	15
埼玉県 Saitama	61.2	9	72.3	3	50.3	21	2.4	33
千葉県 Chiba	60.2	19	71.3	11	49.6	26	2.2	25
東京都 Tokyo	63.5	1	74.5	1	53.4	2	2.6	37
神奈川県 Kanagawa	60.6	16	72.2	5	49.4	31	2.3	29
新潟県 Niigata	59.9	24	69.9	25	50.7	19	2.2	25
富山県 Toyama	61.0	13	70.7	20	52.1	8	1.8	12
石川県 Ishikawa	61.6	6	70.8	18	53.2	3	1.3	1
福井県 Fukui	62.4	3	71.7	9	53.9	1	1.4	3
山梨県 Yamanashi	61.0	11	71.2	12	51.5	12	2.0	19
長野県 Nagano	62.0	4	72.1	7	52.7	4	1.7	7
岐阜県 Gifu	61.0	10	71.2	13	51.7	11	1.7	7
静岡県 Shizuoka	61.7	5	72.1	6	51.9	10	1.9	15
愛知県 Aichi	62.7	2	73.7	2	52.0	9	1.7	7
三重県 Mie	59.9	23	70.5	21	50.2	23	1.3	1
滋賀県 Shiga	61.0	12	71.8	8	50.7	20	2.1	23
京都府 Kyoto	59.1	28	69.6	28	49.8	25	2.6	37
大阪府 Osaka	58.4	34	69.7	27	48.3	37	3.2	46
兵庫県 Hyogo	57.3	41	69.1	33	46.9	45	2.6	37
奈良県 Nara	54.5	47	66.5	45	44.1	47	2.5	35
和歌山県 Wakayama	57.1	42	68.4	36	47.3	42	1.9	15
鳥取県 Tottori	60.5	17	69.7	26	52.4	6	2.0	19
島根県 Shimane	59.9	25	69.5	30	51.2	14	1.4	3
岡山県 Okayama	58.7	32	69.1	32	49.3	32	2.3	29
広島県 Hiroshima	59.4	26	70.3	22	49.4	30	2.3	29
山口県 Yamaguchi	56.3	46	67.5	44	46.5	46	1.8	12
徳島県 Tokushima	56.6	45	66.4	46	48.0	40	1.9	15
香川県 Kagawa	58.4	35	68.6	34	49.2	34	2.2	25
愛媛県 Ehime	57.3	40	68.1	40	48.0	41	1.7	7
高知県 Kochi	57.4	39	66.0	47	50.0	24	2.5	35
福岡県 Fukuoka	58.5	33	69.5	31	49.2	33	2.9	43
佐賀県 Saga	60.8	14	70.8	19	52.1	7	1.6	5
長崎県 Nagasaki	57.4	38	68.0	42	48.2	39	2.3	29
熊本県 Kumamoto	59.0	29	68.5	35	50.8	18	2.7	42
大分県 Oita	57.6	37	68.4	38	48.3	38	2.0	19
宮崎県 Miyazaki	59.0	30	68.3	39	51.0	15	1.8	12
鹿児島県 Kagoshima	57.6	36	67.9	43	49.0	35	2.4	33
沖縄県 Okinawa	61.2	8	70.3	23	52.7	5	3.4	47
全 国 Japan	60.0		70.9		50.0		2.4	

## 熊本県の労働力人口の推移



### 解 説

#### 【概要】

平成27年の県内15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）1,481千人のうち、労働力人口は874千人で、労働力率は59.0%となった。男女別では、男性68.5%（全国平均70.9%）女性50.8%（全国平均50.0%）であり、全国に比べて男性は下回り、女性は上回った。

また、年次推移を見てみると、男女別では、男性の低下度合いが大きく、昭和50年の77.5%から低下傾向にあるが、女性は、昭和50年の49.0%からほぼ横ばいで推移している。

平成30年の完全失業率は2.7%で前年度より0.4ポイント下がり、全国平均よりも0.3ポイント上回った。

#### ○労働力人口

15歳以上の人口のうち就業者と完全失業者を合わせた数。

#### ○就業者

調査週間中に賃金、給料、諸手当、内職収入などの収入を伴う仕事を少しでもした者。休業者も含み、家族が自営業の手伝いをした場合は、無給であっても含む。

#### ○完全失業者

調査週間中、収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ公共職業安定所に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

#### ○労働力率

労働力人口÷15歳以上人口（労働力状態不詳を除く）×100

#### ○完全失業率

完全失業者数÷労働力人口×100

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「国勢調査」 総務省統計局 *4「労働力調査<参考資料>」 総務省統計局	平成27年10月1日 平成30年	5年 毎年

### 39 就業者 Employees

\*1

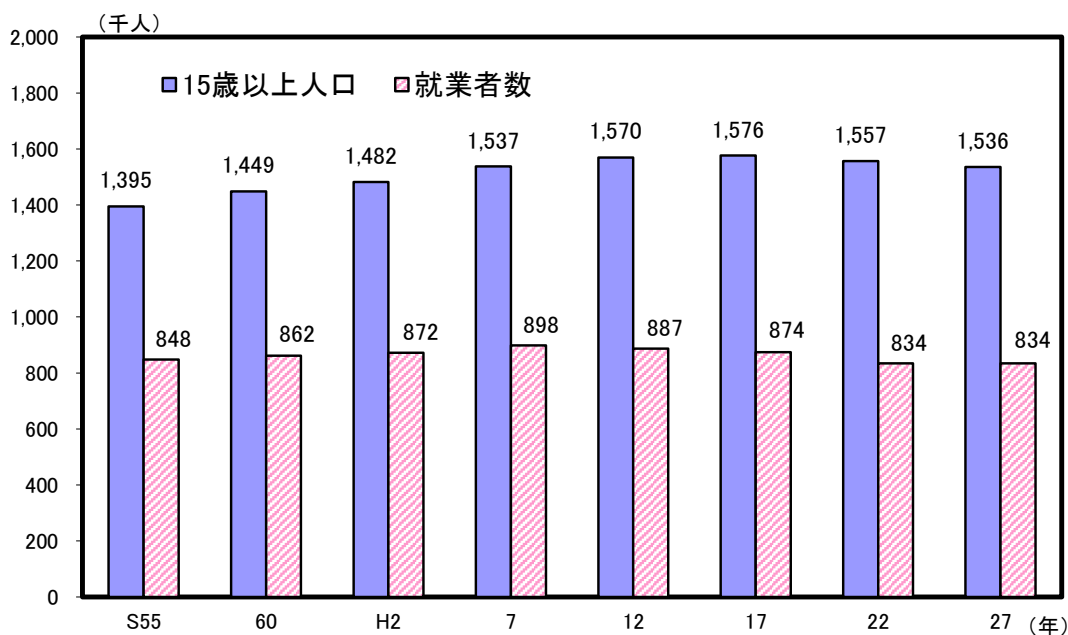
\*2

\*3

\*4

都道府県 Prefecture	就業者比率 Ratio of employed workers		離職率 Ratio of separated employees		平均勤続年数 Average length of service			
	(% )	順位 Rank	(% )	順位 Rank	男 Male		女 Female	
					(年) (years)	順位 Rank	(年) (years)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	51.3	42	4.8	1	13.2	34	8.6	46
青森県 Aomori	54.5	25	3.7	33	13.4	28	10.8	9
岩手県 Iwate	56.7	11	3.9	27	13.4	28	10.8	9
宮城県 Miyagi	53.9	30	4.0	22	13.6	21	9.9	23
秋田県 Akita	53.1	35	3.8	31	14.5	5	11.1	7
山形県 Yamagata	57.1	10	3.6	40	14.6	2	11.6	1
福島県 Fukushima	55.5	20	3.9	27	13.8	18	11.4	2
茨城県 Ibaraki	55.6	19	4.1	15	14.6	2	10.7	11
栃木県 Tochigi	56.3	17	3.9	27	14.7	1	10.4	18
群馬県 Gumma	56.6	14	4.0	22	13.7	19	9.9	23
埼玉県 Saitama	55.3	21	4.0	22	13.6	21	9.1	41
千葉県 Chiba	53.7	32	4.1	15	13.1	35	9.1	41
東京都 Tokyo	49.9	45	3.5	44	14.0	13	9.7	28
神奈川県 Kanagawa	52.2	38	4.1	15	13.9	15	9.4	37
新潟県 Niigata	56.5	15	4.1	15	14.0	13	11.3	4
富山県 Toyama	58.0	4	3.6	40	14.1	11	11.2	6
石川県 Ishikawa	57.9	6	3.3	46	13.6	21	11.3	4
福井県 Fukui	59.2	1	3.2	47	13.4	28	10.7	11
山梨県 Yamanashi	56.5	16	3.7	33	13.5	26	10.1	21
長野県 Nagano	59.0	2	3.5	44	13.9	15	9.8	26
岐阜県 Gifu	58.0	5	3.7	33	14.1	11	9.5	33
静岡県 Shizuoka	58.4	3	3.7	33	14.2	8	10.1	21
愛知県 Aichi	57.5	8	3.7	33	14.6	2	9.0	45
三重県 Mie	55.9	18	3.7	33	14.4	6	9.9	23
滋賀県 Shiga	56.7	13	3.9	27	13.5	26	9.6	31
京都府 Kyoto	53.2	34	4.0	22	12.9	39	9.7	28
大阪府 Osaka	49.6	47	4.6	4	13.6	21	9.1	41
兵庫県 Hyogo	51.3	41	4.5	5	13.7	19	9.5	33
奈良県 Nara	49.9	46	4.5	5	13.9	15	9.6	31
和歌山県 Wakayama	52.9	36	4.5	5	13.4	28	9.5	33
鳥取県 Tottori	56.7	12	3.6	40	13.0	37	10.7	11
島根県 Shimane	57.2	9	3.6	40	13.0	37	11.4	2
岡山県 Okayama	55.0	22	3.7	33	14.2	8	9.7	28
広島県 Hiroshima	54.8	24	4.1	15	14.3	7	10.4	18
山口県 Yamaguchi	52.6	37	4.3	10	14.2	8	10.9	8
徳島県 Tokushima	52.0	39	4.1	15	13.4	28	10.7	11
香川県 Kagawa	54.3	27	4.0	22	13.6	21	10.7	11
愛媛県 Ehime	53.9	31	4.3	10	13.3	33	9.4	37
高知県 Kochi	50.7	43	4.4	8	13.1	35	10.5	17
福岡県 Fukuoka	51.7	40	4.2	12	12.8	41	9.3	39
佐賀県 Saga	57.6	7	3.8	31	12.7	43	9.5	33
長崎県 Nagasaki	54.2	28	4.1	15	12.9	39	10.7	11
熊本県 Kumamoto	54.3	26	4.4	8	12.8	41	10.4	18
大分県 Oita	54.1	29	4.2	12	12.6	44	9.2	40
宮崎県 Miyazaki	54.9	23	4.8	1	12.0	46	9.8	26
鹿児島県 Kagoshima	53.5	33	4.2	12	12.4	45	9.1	41
沖縄県 Okinawa	50.4	44	4.7	3	10.4	47	8.4	47
全 国 Japan	53.7		4.0		13.7		9.7	

## 熊本県の就業者数の推移



### 解 説

#### 【概要】

平成27年の県内就業者数は834千人で、15歳以上人口に占める割合（就業者比率）は54.3%となっており、全国平均の53.7%を0.6ポイント上回っている。

また、昭和55年以降、平成7年までは15歳以上人口の増加とともに就業者数も増加していたが、平成12年、平成17年については、15歳以上人口は増加しているにもかかわらず、就業者数は減少している。なお、平成27年は、平成22年と比較すると15歳以上人口は減少、就業者数は横ばいとなっている。

就業者比率については、昭和55年以降、減少傾向にあったが、平成27年は一転増加している。

#### ○就業者

調査週間中に賃金、給料、諸手当、内職収入などの収入を伴う仕事を1時間以上した者。休業者も含み、家族が自営業の手伝いをした場合は、無給であっても含む。

#### ○離職者

1年前には仕事をしてしたが、その仕事をやめて現在は仕事をしていない者。

#### ○継続就業者

1年前の勤め先と現在の勤め先が同じ者。

#### ○転職者

1年前の勤め先と現在の勤め先が異なっている者。

#### ○就業者比率

就業者数 ÷ 15歳以上人口（労働力状態不詳を含む） × 100

#### ○離職率

離職者数 ÷ （継続就業者 + 転職者 + 離職者） × 100

#### ○勤続年数

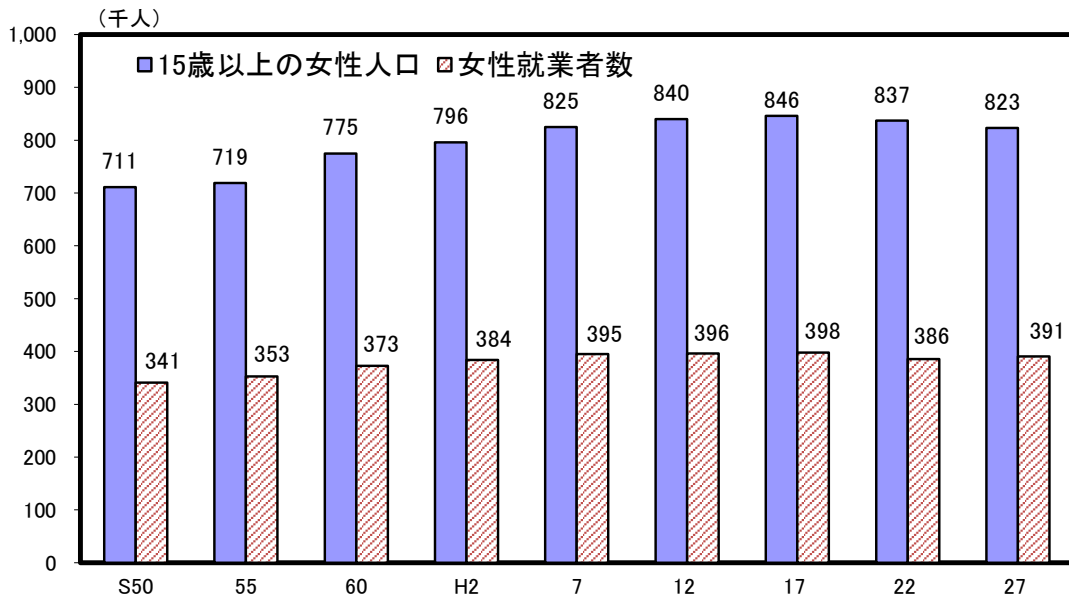
労働者がその企業に雇われてから、調査対象日までに勤続した年数。

資料出所	調査期日	調査周期
*1「国勢調査」 総務省統計局	平成27年10月1日	5年
*2「就業構造基本調査」 総務省統計局	平成29年10月1日	5年
*3、*4「賃金構造基本統計調査」 厚生労働省	平成30年6月	毎年

## 40 女性の就業 Female Employees

都道府県 Prefecture	就業者比率 Employment rate				女性管理職比率 Ratio of female executives		共働率 Ratio of dual-income	
	男 Male		女 Female		%	順位 Rank	%	順位 Rank
	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank				
北海道 Hokkaido	60.9	40	42.9	43	15.9	28	41.5	43
青森県 Aomori	63.7	25	46.5	22	18.5	5	50.2	18
岩手県 Iwate	66.3	8	48.1	15	15.8	30	53.0	10
宮城県 Miyagi	63.7	24	44.8	36	16.2	25	46.1	33
秋田県 Akita	62.9	30	44.7	37	14.0	44	51.2	13
山形県 Yamagata	65.9	11	49.2	10	15.2	35	57.4	2
福島県 Fukushima	65.0	18	46.3	25	16.7	21	50.7	14
茨城県 Ibaraki	64.9	19	46.5	23	15.7	31	47.3	30
栃木県 Tochigi	65.4	14	47.4	19	16.1	27	49.1	20
群馬県 Gumma	65.5	13	48.1	14	15.8	29	49.8	19
埼玉県 Saitama	64.7	20	46.2	27	14.2	42	44.0	39
千葉県 Chiba	62.6	32	45.0	34	13.9	45	42.6	41
東京都 Tokyo	57.2	46	42.9	44	18.1	8	41.8	42
神奈川県 Kanagawa	61.0	38	43.4	42	15.1	36	41.1	45
新潟県 Niigata	65.3	15	48.4	11	14.1	43	54.5	7
富山県 Toyama	66.7	6	50.1	4	14.4	41	55.4	4
石川県 Ishikawa	65.9	10	50.5	3	14.7	38	55.0	5
福井県 Fukui	67.4	3	51.7	1	13.6	46	58.1	1
山梨県 Yamanashi	65.2	16	48.3	12	15.1	37	51.9	11
長野県 Nagano	68.0	1	50.6	2	13.5	47	54.1	8
岐阜県 Gifu	67.0	4	49.6	7	14.5	40	51.7	12
静岡県 Shizuoka	67.6	2	49.6	8	15.3	34	50.3	17
愛知県 Aichi	66.9	5	48.2	13	16.4	23	47.4	29
三重県 Mie	65.0	17	47.4	20	16.8	20	48.3	23
滋賀県 Shiga	66.1	9	47.7	17	14.7	39	48.5	21
京都府 Kyoto	62.0	37	45.3	32	18.6	4	44.8	36
大阪府 Osaka	58.2	44	41.8	46	17.7	12	39.7	46
兵庫県 Hyogo	61.0	39	42.7	45	17.0	18	41.2	44
奈良県 Nara	60.1	43	40.9	47	16.3	24	38.6	47
和歌山県 Wakayama	62.6	33	44.4	38	17.0	19	45.0	35
鳥取県 Tottori	64.5	21	49.7	6	17.9	9	54.8	6
島根県 Shimane	65.8	12	49.5	9	15.6	32	56.0	3
岡山県 Okayama	64.1	23	46.7	21	17.9	10	47.8	26
広島県 Hiroshima	64.3	22	46.2	26	17.7	11	46.1	33
山口県 Yamaguchi	62.2	35	44.1	40	17.2	16	44.6	37
徳島県 Tokushima	60.1	42	44.9	35	20.1	1	47.7	27
香川県 Kagawa	63.0	29	46.3	24	18.3	7	47.6	28
愛媛県 Ehime	63.3	28	45.6	31	17.4	14	46.4	32
高知県 Kochi	57.3	45	45.0	33	18.8	3	48.4	22
福岡県 Fukuoka	60.3	41	44.2	39	18.5	6	43.8	40
佐賀県 Saga	66.4	7	49.9	5	16.1	26	53.8	9
長崎県 Nagasaki	63.6	27	46.0	29	17.4	15	47.9	24
熊本県 Kumamoto	62.3	34	47.4	18	19.0	2	50.4	16
大分県 Oita	63.6	26	45.8	30	17.2	17	47.2	31
宮崎県 Miyazaki	62.9	31	48.1	16	16.6	22	50.5	15
鹿児島県 Kagoshima	62.2	36	46.1	28	17.5	13	47.9	24
沖縄県 Okinawa	57.0	47	44.1	41	15.6	33	44.4	38
全 国 Japan	62.6		45.4		16.4		44.6	

## 熊本県の女性就業者数の推移



### 解 説

#### 【概要】

平成27年の県内女性就業者数は391千人で、15歳以上女性人口に占める割合（女性就業者比率）は47.4%となり、全国平均の45.4%を上回っている。

また、女性就業者数の推移をみると、昭和50年頃は第1次石油危機の影響により落ち込んだものの、その後は15歳以上女性人口の増加とともに就業者数も増加したが、平成27年は、15歳以上女性人口が減少したが、県内女性就業者数は増加した。

#### ○就業者

調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入などの収入（現物収入を含む）になる仕事を少しでも行った者。休業者も含む。また、家族の人が、自営業の手伝いをした場合は、無給であっても含む。

#### ○就業者比率

就業者数÷15歳以上人口（労働力状態不詳を含む）×100

#### ○管理職（管理的職業従事者）

事業経営方針の決定・経営方針に基づく執行計画の樹立・作業の監督・統制など、経営体の全般又は課（課相当を含む）以上の内部組織の経営・管理の仕事に従事するもの。

#### ○女性管理職比率

女性管理的職業従事者  
÷管理的職業従事者（男女計）×100

#### ○共働率

夫・妻とも就業している世帯数  
÷夫婦のいる一般世帯数×100

#### ○一般世帯

- (1) 住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者。ただし、これらの世帯と住居を共にする単身の住込み雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含めた。
- (2) 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿している単身者。
- (3) 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舎、独身寮などに居住している単身者。

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	平成27年10月1日	5年

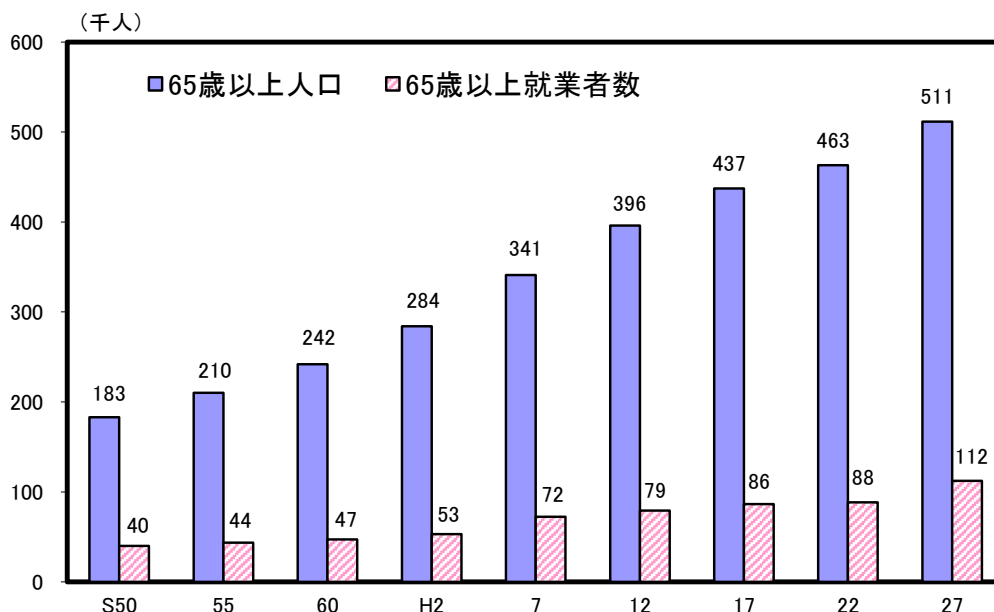
# 41 高齢者・障がい者の就業 Elderly Employees, Employees with the Disabilities

都道府県 Prefecture	*1 高齢者の就業者比率 Ratio of elderly employees						*4 障がい者雇用率 (民間企業) *5	
	高年齢者		男 Male		女 Female		割合 (%)	順位 Rank
	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank		
北海道 Hokkaido	19.4	45	27.9	46	13.3	44	2.20	19
青森県 Aomori	23.0	20	32.2	19	16.7	19	2.23	15
岩手県 Iwate	24.5	9	34.9	5	17.2	15	2.22	17
宮城県 Miyagi	20.2	41	30.3	32	12.4	45	2.05	36
秋田県 Akita	21.0	39	31.4	23	13.8	42	2.07	30
山形県 Yamagata	23.6	17	34.1	6	16.0	25	2.06	33
福島県 Fukushima	23.1	19	32.7	14	15.8	31	2.04	38
茨城県 Ibaraki	22.8	23	31.2	24	16.1	24	2.07	30
栃木県 Tochigi	24.2	11	32.7	14	17.5	11	2.00	43
群馬県 Gumma	23.8	16	32.4	17	17.1	16	2.06	33
埼玉県 Saitama	23.2	18	32.0	20	16.0	25	2.15	25
千葉県 Chiba	22.2	30	30.2	35	15.6	33	2.02	40
東京都 Tokyo	24.7	6	33.8	9	17.7	10	1.94	47
神奈川県 Kanagawa	21.2	37	29.2	39	14.7	38	2.01	41
新潟県 Niigata	22.5	26	32.3	18	15.2	35	2.06	33
富山県 Toyama	24.0	14	33.2	13	17.3	12	2.04	38
石川県 Ishikawa	24.5	9	34.1	6	17.3	12	2.18	22
福井県 Fukui	25.5	4	35.3	4	18.2	4	2.40	7
山梨県 Yamanashi	27.0	2	36.7	2	19.5	2	1.99	44
長野県 Nagano	28.7	1	38.6	1	21.1	1	2.14	26
岐阜県 Gifu	24.9	5	33.9	8	17.9	8	2.14	26
静岡県 Shizuoka	24.7	6	32.6	16	18.5	3	2.05	36
愛知県 Aichi	24.1	12	31.9	21	17.8	9	1.97	45
三重県 Mie	22.6	25	30.8	28	16.4	22	2.20	19
滋賀県 Shiga	22.2	30	31.1	25	15.1	36	2.23	15
京都府 Kyoto	24.1	12	33.6	10	17.0	17	2.13	28
大阪府 Osaka	20.2	41	28.3	44	14.0	41	2.01	41
兵庫県 Hyogo	19.7	44	28.1	45	13.4	43	2.11	29
奈良県 Nara	19.3	46	28.4	43	12.3	47	2.67	2
和歌山県 Wakayama	22.9	22	31.6	22	16.6	21	2.36	11
鳥取県 Tottori	24.6	8	33.6	10	18.2	4	2.22	17
島根県 Shimane	25.6	3	36.2	3	18.0	7	2.40	7
岡山県 Okayama	22.3	29	30.9	27	15.9	29	2.52	5
広島県 Hiroshima	22.5	26	31.0	26	16.2	23	2.16	23
山口県 Yamaguchi	21.9	33	30.4	30	15.9	29	2.58	3
徳島県 Tokushima	21.3	36	28.8	41	15.8	31	2.20	19
香川県 Kagawa	22.7	24	30.6	29	16.7	19	1.95	46
愛媛県 Ehime	22.0	32	30.4	30	16.0	25	2.16	23
高知県 Kochi	23.0	20	30.1	37	18.1	6	2.30	13
福岡県 Fukuoka	20.2	41	28.6	42	14.3	40	2.07	30
佐賀県 Saga	23.9	15	33.3	12	17.3	12	2.55	4
長崎県 Nagasaki	20.4	40	29.2	39	14.4	39	2.37	10
熊本県 Kumamoto	21.9	33	30.3	32	16.0	25	2.25	14
大分県 Oita	21.5	35	30.2	35	15.3	34	2.46	6
宮崎県 Miyazaki	22.5	26	30.3	32	16.9	18	2.40	7
鹿児島県 Kagoshima	21.1	38	29.8	38	15.0	37	2.34	12
沖縄県 Okinawa	17.9	47	24.9	47	12.4	45	2.73	1
全 国 Japan	22.5		31.1		15.9		2.05	

\*5 Ratio of employees with the disabilities (private establishments)



## 熊本県の高齢者の就業者数の推移



### 解 説

#### 【概要】

平成27年の県内65歳以上人口511千人のうち就業者数は112千人であった。

同人口・就業者数の推移をみると、65歳以上人口が昭和50年の183千人から約2.8倍に増加し、就業者数についても昭和50年の40千人から約2.8倍となっている。

また、高齢者の就業者比率は昭和55年以降ほぼ20%前後であり、平成27年の21.9%は全国平均22.5%を下回った。

本県の障がい者雇用率（民間企業）は2.25%であり、全国平均（2.05%）及び法定雇用率（2.2%）を上回った。

#### ○就業者

調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入などの収入（現物収入も含む）になる仕事を少しでも行った者。休業者も含む。また、家族の人が、自営業の手伝いをした場合は、無給であっても含む。

#### ○年齢

調査年の9月30日現在における満年齢。

○高齢者の就業者比率  

$$\frac{65歳以上の就業者数}{65歳以上人口} \times 100$$

○男性高齢者の就業者比率  

$$\frac{男性65歳以上の就業者数}{男性65歳以上人口} \times 100$$

○女性高齢者の就業者比率  

$$\frac{女性65歳以上の就業者数}{女性65歳以上人口} \times 100$$

#### ○障がい者雇用率（民間企業）

「障害者の雇用の促進等に関する法律」により、1人以上の身体障がい者又は知的障がい者を雇用する義務があり、一般の民間企業においては2.2%の法定雇用率が適用される。

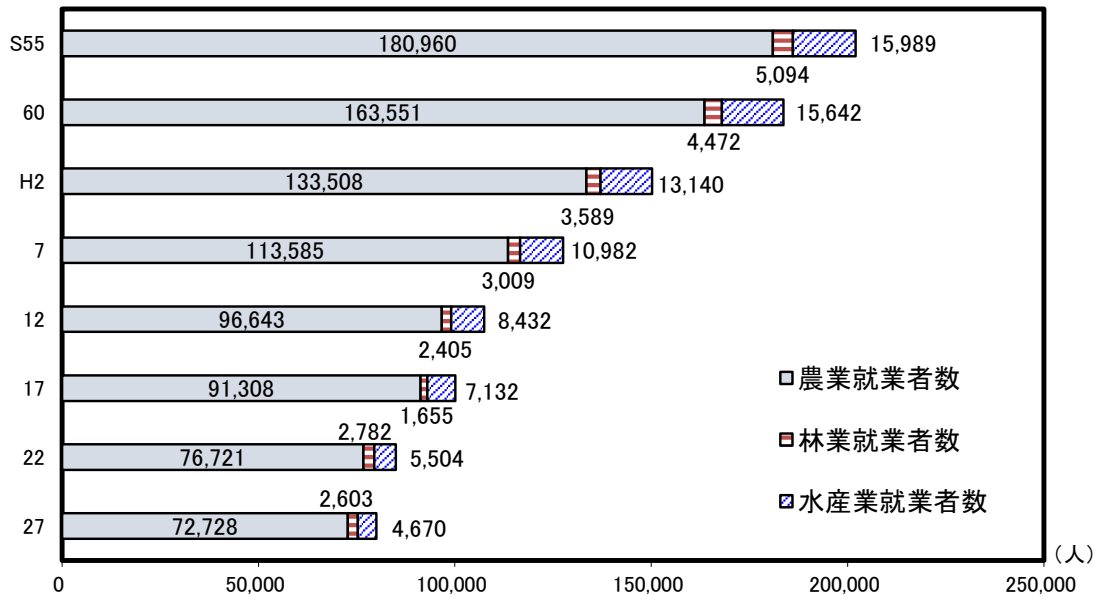
身体、知的及び精神障がい者である常用労働者数（失業者を含む）÷常用労働者数（失業者を含む）×100  
 （重度障がい者は1人について、2人の雇用とみなす）

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3「国勢調査」 総務省統計局 *4 厚生労働省資料	平成27年10月1日 平成30年6月1日	5年 毎年

42 第一次産業の就業者 Employees in Primary Industry

都道府県 Prefecture			就業者比率 Ratio of employees							
			第一次産業 Primary industry		農業 Agriculture		林業 Forestry		漁業 Fisheries	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	7.41	17	5.74	20	0.29	10	1.37	2	
青森県	Aomori	12.41	1	10.83	1	0.30	9	1.28	3	
岩手県	Iwate	10.79	4	9.53	4	0.49	4	0.77	8	
宮城県	Miyagi	4.46	29	3.75	29	0.14	25	0.57	15	
秋田県	Akita	9.78	6	9.12	5	0.50	3	0.16	28	
山形県	Yamagata	9.40	8	9.09	6	0.21	18	0.10	35	
福島県	Fukushima	6.74	20	6.40	17	0.25	15	0.10	34	
茨城県	Ibaraki	5.88	21	5.71	21	0.05	38	0.12	33	
栃木県	Tochigi	5.73	23	5.60	23	0.12	28	0.02	44	
群馬県	Gumma	5.11	25	4.97	24	0.13	26	0.01	46	
埼玉県	Saitama	1.72	44	1.70	44	0.01	44	0.00	47	
千葉県	Chiba	2.95	37	2.77	36	0.02	43	0.16	29	
東京都	Tokyo	0.44	47	0.42	47	0.01	46	0.01	45	
神奈川県	Kanagawa	0.89	45	0.84	45	0.01	45	0.04	38	
新潟県	Niigata	5.88	22	5.63	22	0.10	31	0.15	30	
富山県	Toyama	3.32	33	3.03	32	0.11	30	0.18	27	
石川県	Ishikawa	3.15	36	2.59	39	0.14	24	0.42	20	
福井県	Fukui	3.78	31	3.35	31	0.16	21	0.26	23	
山梨県	Yamanashi	7.34	18	7.08	14	0.24	16	0.02	41	
長野県	Nagano	9.28	9	9.00	7	0.26	13	0.02	42	
岐阜県	Gifu	3.18	35	2.97	33	0.19	19	0.02	39	
静岡県	Shizuoka	3.92	30	3.60	30	0.09	34	0.23	24	
愛知県	Aichi	2.17	42	2.03	42	0.02	42	0.12	32	
三重県	Mie	3.70	32	2.89	34	0.12	27	0.69	11	
滋賀県	Shiga	2.75	39	2.60	38	0.08	35	0.07	36	
京都府	Kyoto	2.25	41	2.11	41	0.07	36	0.07	37	
大阪府	Osaka	0.55	46	0.52	46	0.01	47	0.02	40	
兵庫県	Hyogo	2.05	43	1.81	43	0.05	39	0.20	25	
奈良県	Nara	2.71	40	2.53	40	0.17	20	0.02	43	
和歌山県	Wakayama	9.01	11	8.26	11	0.26	12	0.48	17	
鳥取県	Tottori	9.06	10	8.33	10	0.32	7	0.41	21	
島根県	Shimane	7.96	14	6.65	15	0.46	5	0.85	7	
岡山県	Okayama	4.81	28	4.52	26	0.15	23	0.14	31	
広島県	Hiroshima	3.20	34	2.84	35	0.09	33	0.27	22	
山口県	Yamaguchi	4.91	27	4.14	28	0.16	22	0.61	13	
徳島県	Tokushima	8.46	13	7.51	13	0.25	14	0.70	9	
香川県	Kagawa	5.43	24	4.94	25	0.05	37	0.43	19	
愛媛県	Ehime	7.71	15	6.51	16	0.23	17	0.97	5	
高知県	Kochi	11.81	2	9.70	3	0.94	1	1.16	4	
福岡県	Fukuoka	2.92	38	2.70	37	0.04	40	0.18	26	
佐賀県	Saga	8.71	12	7.73	12	0.11	29	0.87	6	
長崎県	Nagasaki	7.66	16	5.78	19	0.10	32	1.79	1	
熊本県	Kumamoto	9.82	5	8.93	8	0.32	8	0.57	16	
大分県	Oita	6.99	19	6.02	18	0.33	6	0.64	12	
宮崎県	Miyazaki	11.02	3	9.79	2	0.63	2	0.61	14	
鹿児島県	Kagoshima	9.50	7	8.54	9	0.27	11	0.69	10	
沖縄県	Okinawa	4.91	26	4.39	27	0.04	41	0.48	18	
全国	Japan	3.98		3.59		0.11		0.28		

## 熊本県の第一次産業就業者数の推移



### 解 説

#### 【概要】

平成27年の県内の第一次産業就業者数は80千人で、就業者総数に占める割合（第一次産業就業者比率）は9.82%となり、全国平均の3.98%を大きく上回った。

産業内訳では、農業就業者が72,728人と約9割を占めた。

年次推移をみると、就業者数は、減少傾向が続いており、後継者育成等が重要な課題となっている。

#### ○就業者

調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入などの収入（現物収入を含む）になる仕事を少しでも行った者。休業者も含む。また、家族の人が、自営業の手伝いをした場合は、無給であっても含む。

#### ○第一次産業

農業、林業及び水産業。  
（林業は、「農業、林業」から「うち農業」を引いて算出した。）

#### ○第一次産業就業者比率

第一次産業就業者数  
÷ 就業者総数 × 100

#### ○農業就業者比率

農業就業者数 ÷ 就業者総数 × 100

#### ○林業就業者比率

林業就業者数 ÷ 就業者総数 × 100

#### ○水産業就業者比率

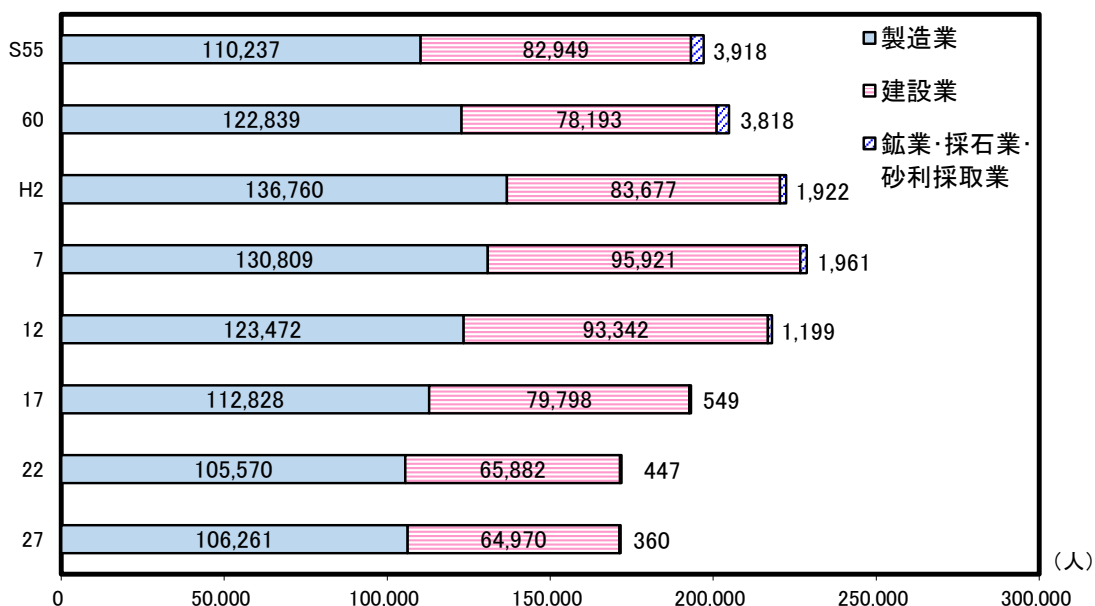
水産業就業者数 ÷ 就業者総数 × 100

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	平成27年10月1日	5年

## 43 第二次産業の就業者 Employees in Secondary Industry

都道府県 Prefecture			就業者比率 Ratio of employees							
			第二次産業 Secondary industry		鉱業・採石業・砂利採取業 Mining and Quarrying of stone and gravel		建設業 Construction		製造業 Manufacturing	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	17.89	44	0.09	7	8.92	11	8.88	45	
青森県	Aomori	20.44	41	0.08	8	9.79	6	10.57	44	
岩手県	Iwate	25.43	22	0.10	5	10.24	3	15.10	30	
宮城県	Miyagi	23.40	30	0.05	22	10.76	2	12.59	39	
秋田県	Akita	24.41	24	0.11	4	9.84	5	14.46	32	
山形県	Yamagata	29.08	13	0.06	14	8.89	12	20.12	14	
福島県	Fukushima	30.61	10	0.06	15	11.28	1	19.27	17	
茨城県	Ibaraki	29.75	11	0.04	28	8.11	25	21.61	10	
栃木県	Tochigi	31.90	7	0.07	9	7.36	38	24.47	7	
群馬県	Gumma	31.78	8	0.03	35	7.58	36	24.17	8	
埼玉県	Saitama	24.91	23	0.02	39	7.86	31	17.03	24	
千葉県	Chiba	20.57	40	0.04	25	7.84	33	12.69	38	
東京都	Tokyo	17.45	45	0.03	34	5.97	47	11.45	42	
神奈川県	Kanagawa	22.40	34	0.02	43	7.09	41	15.29	29	
新潟県	Niigata	28.91	14	0.16	1	10.11	4	18.64	19	
富山県	Toyama	33.61	2	0.06	13	8.74	14	24.81	5	
石川県	Ishikawa	28.55	15	0.03	32	8.28	21	20.24	13	
福井県	Fukui	31.27	9	0.03	36	9.16	9	22.08	9	
山梨県	Yamanashi	28.40	16	0.06	16	8.07	26	20.27	12	
長野県	Nagano	29.15	12	0.04	26	7.71	35	21.40	11	
岐阜県	Gifu	33.12	5	0.06	12	8.17	23	24.89	4	
静岡県	Shizuoka	33.22	4	0.03	33	7.51	37	25.68	3	
愛知県	Aichi	33.55	3	0.02	40	7.02	42	26.52	2	
三重県	Mie	32.05	6	0.05	17	7.22	39	24.78	6	
滋賀県	Shiga	33.81	1	0.02	37	6.12	46	27.67	1	
京都府	Kyoto	23.62	29	0.02	44	6.17	45	17.43	21	
大阪府	Osaka	24.32	25	0.00	47	7.10	40	17.21	22	
兵庫県	Hyogo	26.03	20	0.01	45	6.65	43	19.36	15	
奈良県	Nara	23.36	32	0.01	46	6.18	44	17.17	23	
和歌山県	Wakayama	22.33	35	0.02	41	7.71	34	14.60	31	
鳥取県	Tottori	21.95	36	0.02	42	7.91	30	14.02	34	
島根県	Shimane	23.04	33	0.09	6	9.27	8	13.67	35	
岡山県	Okayama	27.43	17	0.05	19	8.05	27	19.33	16	
広島県	Hiroshima	26.85	18	0.02	38	7.84	32	18.98	18	
山口県	Yamaguchi	26.13	19	0.07	11	9.06	10	17.00	25	
徳島県	Tokushima	24.12	28	0.05	21	8.16	24	15.91	27	
香川県	Kagawa	25.91	21	0.05	18	7.94	29	17.91	20	
愛媛県	Ehime	24.25	26	0.04	27	8.27	22	15.94	26	
高知県	Kochi	17.19	46	0.13	3	8.42	19	8.64	46	
福岡県	Fukuoka	21.22	37	0.03	31	8.30	20	12.89	37	
佐賀県	Saga	24.20	27	0.04	29	8.52	17	15.65	28	
長崎県	Nagasaki	20.14	42	0.05	23	8.53	16	11.56	41	
熊本県	Kumamoto	21.06	39	0.04	24	7.97	28	13.04	36	
大分県	Oita	23.37	31	0.13	2	8.89	13	14.35	33	
宮崎県	Miyazaki	21.06	38	0.03	30	8.61	15	12.42	40	
鹿児島県	Kagoshima	19.45	43	0.07	10	8.43	18	10.94	43	
沖縄県	Okinawa	15.05	47	0.05	20	9.67	7	5.34	47	
全国	Japan	24.97		0.04		7.79		17.14		

## 熊本県の第二次産業就業者数の推移



### 解 説

#### 【概要】

平成27年の県内の第二次産業就業者数は172千人であった。

また、第二次産業就業者が就業者総数に占める割合（第二次産業就業者比率）は21.06%となり、全国平均の24.97%を下回った。

同就業者数の推移を産業別にみると、製造業は平成2年頃をピークに減少に転じており、また、建設業は平成7年頃まで増加傾向にあったが、平成12年より減少している。

#### ○就業者

調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入などの収入（現物収入を含む）になる仕事を少しでも行った者。休業者も含む。また、家族の人が、自営業の手伝いをした場合は、無給であっても含む。

#### ○第二次産業

鉱業・採石業・砂利採取業、建設業及び製造業。

（鉱業・採石業・砂利採取業はH17国勢調査までは、鉱業と分類されていた。）

#### ○第二次産業就業者比率

第二次産業就業者数  
÷ 就業者総数 × 100

#### ○鉱業・採石業・砂利採取業者比率

鉱業・採石業・砂利採取業者数  
÷ 就業者総数 × 100

#### ○建設業就業者比率

建設業就業者数 ÷ 就業者総数 × 100

#### ○製造業就業者比率

製造業就業者数 ÷ 就業者総数 × 100

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	平成27年10月1日	5年

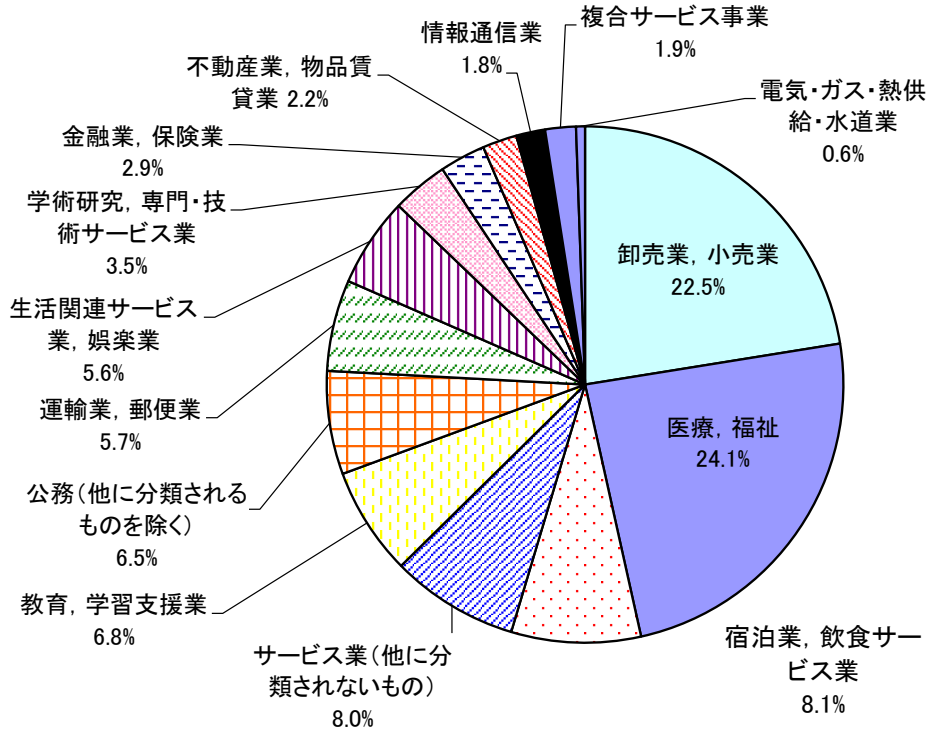
## 44 第三次産業の就業者 Employees in Tertiary Industry

都道府県 Prefecture			就業者比率 Ratio of employees							
			第三次産業 Tertiary industry		卸売・小売業 *1		医療・福祉 *2		サービス業(他に分類され ないもの) Services,n.e.c	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido	74.70	7	16.45	12	14.18	18	7.45	3	
青森県	Aomori	67.16	29	16.00	18	13.78	21	5.94	15	
岩手県	Iwate	63.78	38	15.18	33	12.94	29	5.34	37	
宮城県	Miyagi	72.14	12	17.73	2	11.62	39	6.56	9	
秋田県	Akita	65.81	31	15.97	19	14.57	16	5.59	26	
山形県	Yamagata	61.52	47	15.13	37	12.95	27	5.03	46	
福島県	Fukushima	62.64	44	14.50	46	11.67	37	6.46	10	
茨城県	Ibaraki	64.37	34	14.93	41	10.60	45	5.38	36	
栃木県	Tochigi	62.37	45	14.82	44	10.74	44	5.07	42	
群馬県	Gumma	63.11	41	15.06	39	12.57	32	5.05	44	
埼玉県	Saitama	73.37	10	16.79	8	10.76	42	6.99	6	
千葉県	Chiba	76.49	4	16.84	6	10.88	41	7.31	4	
東京都	Tokyo	82.11	1	15.89	20	10.51	46	7.79	2	
神奈川県	Kanagawa	76.72	3	16.07	17	11.38	40	7.26	5	
新潟県	Niigata	65.21	32	16.43	13	12.80	30	5.61	25	
富山県	Toyama	63.08	42	15.14	35	12.63	31	5.69	22	
石川県	Ishikawa	68.30	24	16.52	11	13.05	26	5.83	18	
福井県	Fukui	64.95	33	15.51	28	12.95	28	5.46	32	
山梨県	Yamanashi	64.27	36	14.91	43	11.99	36	5.05	43	
長野県	Nagano	61.57	46	14.39	47	12.49	33	4.86	47	
岐阜県	Gifu	63.70	39	15.84	23	11.67	38	5.25	40	
静岡県	Shizuoka	62.86	43	15.42	30	10.74	43	5.39	35	
愛知県	Aichi	64.27	35	15.85	22	10.38	47	5.78	19	
三重県	Mie	64.25	37	14.95	40	12.14	34	5.73	21	
滋賀県	Shiga	63.44	40	14.61	45	12.00	35	5.57	27	
京都府	Kyoto	74.14	8	17.18	5	13.49	23	6.26	12	
大阪府	Osaka	75.13	6	17.79	1	13.29	24	6.95	8	
兵庫県	Hyogo	71.92	13	16.81	7	13.20	25	6.24	13	
奈良県	Nara	73.93	9	17.43	4	14.10	19	6.42	11	
和歌山県	Wakayama	68.66	23	15.75	25	15.07	14	5.68	23	
鳥取県	Tottori	68.99	20	15.16	34	15.40	10	5.74	20	
島根県	Shimane	69.01	19	15.18	32	16.29	5	5.94	14	
岡山県	Okayama	67.76	27	16.08	16	14.53	17	5.54	29	
広島県	Hiroshima	69.96	16	16.73	9	13.78	22	5.93	16	
山口県	Yamaguchi	68.96	21	15.71	26	15.20	12	5.84	17	
徳島県	Tokushima	67.43	28	15.10	38	16.25	6	5.28	39	
香川県	Kagawa	68.67	22	16.60	10	13.90	20	5.32	38	
愛媛県	Ehime	68.04	25	15.89	21	15.28	11	5.43	33	
高知県	Kochi	71.01	15	16.10	14	17.39	1	5.05	45	
福岡県	Fukuoka	75.86	5	17.65	3	15.00	15	6.96	7	
佐賀県	Saga	67.09	30	14.93	42	15.44	9	5.49	31	
長崎県	Nagasaki	72.20	11	15.46	29	17.19	3	5.57	28	
熊本県	Kumamoto	69.12	18	15.53	27	16.63	4	5.53	30	
大分県	Oita	69.64	17	15.83	24	15.98	8	5.68	24	
宮崎県	Miyazaki	67.91	26	15.32	31	16.04	7	5.40	34	
鹿児島県	Kagoshima	71.06	14	16.09	15	17.24	2	5.15	41	
沖縄県	Okinawa	80.03	2	15.13	36	15.14	13	8.94	1	
全 国	Japan	71.05		16.14		12.60		6.36		

\*1 Wholesale trade,general,merchandise

\*2 Medical , health care and welfare

## 熊本県の第三次産業就業者の構成（平成27年）



### 解 説

**【概要】**

平成27年の県内の第三次産業就業者数は563千人であった。

また、第三次産業就業者が就業者総数に占める割合（第三次産業就業者比率）は、前回調査時の68.37%から0.75ポイント増加し69.12%となった。しかし、この値は全国平均の71.05%を下回った。

**○就業者**

調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入などの収入（現物収入を含む）になる仕事を少しでも行った者。休業者も含む。また、家族の人が、自営業の手伝いをした場合は、無給であっても含む。

**○第三次産業**

電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業・郵便業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業・物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、生活関連サービス業・娯楽業、宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉、教育・学習支援業、複合サービス事業、サービス業（他に分類さ

れないもの）、公務（他に分類されないもの）

○第三次産業就業者比率  

$$\frac{\text{第三次産業就業者数}}{\text{就業者総数}} \times 100$$

○卸売・小売業就業者比率  

$$\frac{\text{卸売・小売業就業者数}}{\text{就業者総数}} \times 100$$

○医療・福祉就業者比率  

$$\frac{\text{医療・福祉就業者数}}{\text{就業者総数}} \times 100$$

○サービス業（他に分類されないもの）就業者比率  

$$\frac{\text{サービス就業者数（他に分類されないもの）}}{\text{就業者総数}} \times 100$$

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	平成27年10月1日	5年

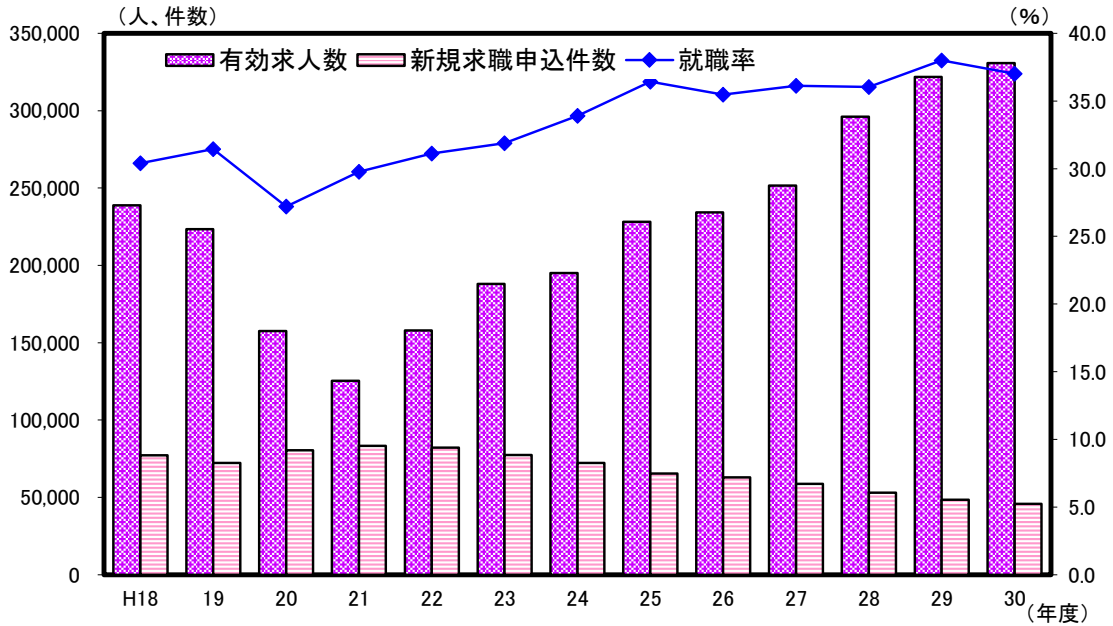
# 45 求 人 Job Openings

都道府県 Prefecture			*1		*2		*3		*4	
			有効求人倍率		就職率		新規求人倍率		中高年齢者就職率	
			Ratio of active job openings		Ratio of persons found employment		Ratio of new job openings		(45歳以上) *5	
			(倍)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(倍)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		1.24	43	22.2	44	1.77	45	5.3	44
青森県	Aomori		1.24	43	34.1	26	1.75	46	7.5	30
岩手県	Iwate		1.39	36	41.6	4	1.91	41	10.3	1
宮城県	Miyagi		1.63	17	31.4	32	2.35	19	7.5	30
秋田県	Akita		1.48	30	40.7	6	2.10	31	9.0	7
山形県	Yamagata		1.54	25	40.1	7	2.07	35	9.8	5
福島県	Fukushima		1.51	27	36.8	16	2.04	36	9.0	7
茨城県	Ibaraki		1.62	19	29.8	36	2.26	25	6.9	35
栃木県	Tochigi		1.40	35	31.7	31	2.10	31	7.0	34
群馬県	Gumma		1.70	12	31.7	30	2.32	23	7.3	32
埼玉県	Saitama		1.31	39	21.8	45	2.09	33	4.8	46
千葉県	Chiba		1.31	39	25.7	41	2.27	24	5.4	43
東京都	Tokyo		2.10	1	21.7	46	3.49	1	4.9	45
神奈川県	Kanagawa		1.19	46	19.3	47	1.85	43	4.4	47
新潟県	Niigata		1.64	15	36.8	15	2.25	27	8.5	14
富山県	Toyama		1.91	8	38.8	9	2.61	9	9.7	6
石川県	Ishikawa		1.95	6	35.4	22	2.80	7	8.4	17
福井県	Fukui		2.05	2	44.4	1	2.78	8	10.2	3
山梨県	Yamanashi		1.42	33	32.9	29	2.04	36	7.8	22
長野県	Nagano		1.60	21	34.8	23	2.35	19	7.8	22
岐阜県	Gifu		2.01	5	34.5	25	2.89	5	7.7	25
静岡県	Shizuoka		1.57	23	28.9	37	2.44	16	6.4	39
愛知県	Aichi		1.93	7	24.5	43	3.05	3	5.6	42
三重県	Mie		1.66	14	30.6	34	2.40	17	7.7	25
滋賀県	Shiga		1.35	37	33.9	28	2.04	36	7.8	22
京都府	Kyoto		1.60	21	28.3	39	2.58	11	6.5	38
大阪府	Osaka		1.78	10	25.2	42	2.90	4	6.0	41
兵庫県	Hyogo		1.43	32	27.3	40	2.18	28	6.3	40
奈良県	Nara		1.49	29	30.7	33	2.26	25	6.7	36
和歌山県	Wakayama		1.41	34	36.4	18	2.15	29	7.6	28
鳥取県	Tottori		1.71	11	39.2	8	2.59	10	8.9	11
島根県	Shimane		1.70	12	41.0	5	2.54	12	9.0	7
岡山県	Okayama		2.02	4	34.5	24	2.88	6	8.3	19
広島県	Hiroshima		2.05	2	34.0	27	3.08	2	7.9	21
山口県	Yamaguchi		1.62	19	38.1	12	2.34	21	8.6	12
徳島県	Tokushima		1.50	28	38.1	10	2.37	18	7.7	25
香川県	Kagawa		1.80	9	36.3	19	2.53	13	8.4	17
愛媛県	Ehime		1.64	15	35.8	21	2.48	14	8.0	20
高知県	Kochi		1.29	41	35.8	20	1.98	39	7.6	28
福岡県	Fukuoka		1.57	23	28.5	38	2.33	22	7.2	33
佐賀県	Saga		1.29	41	37.5	13	1.90	42	9.0	7
長崎県	Nagasaki		1.22	45	36.5	17	1.69	47	8.6	12
熊本県	Kumamoto		1.63	17	37.0	14	2.47	15	8.5	14
大分県	Oita		1.53	26	41.8	3	2.12	30	10.3	1
宮崎県	Miyazaki		1.45	31	43.5	2	2.08	34	10.0	4
鹿児島県	Kagoshima		1.35	37	38.1	11	1.98	39	8.5	14
沖縄県	Okinawa		1.19	46	30.2	35	1.82	44	6.6	37
全 国	Japan		1.60		29.5		2.42		6.7	

\*5 Rate of persons 45 years old and over getting jobs



## 熊本県の求人・求職状況の推移（新規学卒及びパートタイムを除く）



### 解 説

#### 【概要】

求人・求職動向は、一般的に景気動向に大きく左右される。

まず、本県の有効求人数について、平成18年度までは年々増加していたが、平成19年度から減少に転じ、平成21年度までは大きく減少した。その後、平成22年度からは9年連続で増加している。一方、平成19年度まで減少傾向にあった新規求職申込件数は、平成20年度から2年間増加したものの、平成22年度からは再び減少している。

有効求人倍率をみると、令和元年は1.63倍（平成28年1.32倍、平成29年1.60倍、平成30年1.69倍）であり、前年より低下した。

#### ○有効求人倍率

有効求人数 ÷ 有効求職者数

#### ○就職率

就職件数 ÷ 新規求職申込件数 × 100

#### ○新規求人倍率

新規求人数 ÷ 新規求職者数

#### ○中高年齢者就職率

45歳以上の就職件数 ÷ (45歳以上の月間有効求職者数 (月平均) × 12) × 100

#### ○月間有効求職者数

「前月から繰り越された有効求職者数」と、当月の「新規求職申込件数」の合計。

#### ○新規求職申込件数

期間中に新たに受け付けた求職申込みの件数。

#### ○月間有効求人数

「前月からの繰り越された有効求人数」と、当月の「新規求人数」の合計。

#### ○新規求人数

期間中に新たに受けた求人数（採用予定人員）。

#### ○パートタイム

1週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用されている通常の労働者の1週間の所定労働時間に比し短い者。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*3「職業安定業務統計」 厚生労働省	令和元年	毎年
*2「労働市場年報」 厚生労働省	平成30年度	毎年
*4「社会生活統計指標」 総務省統計局	平成29年度	毎年

## 46 県外への就業・通学 Commuters from/to outside Kumamoto Prefecture

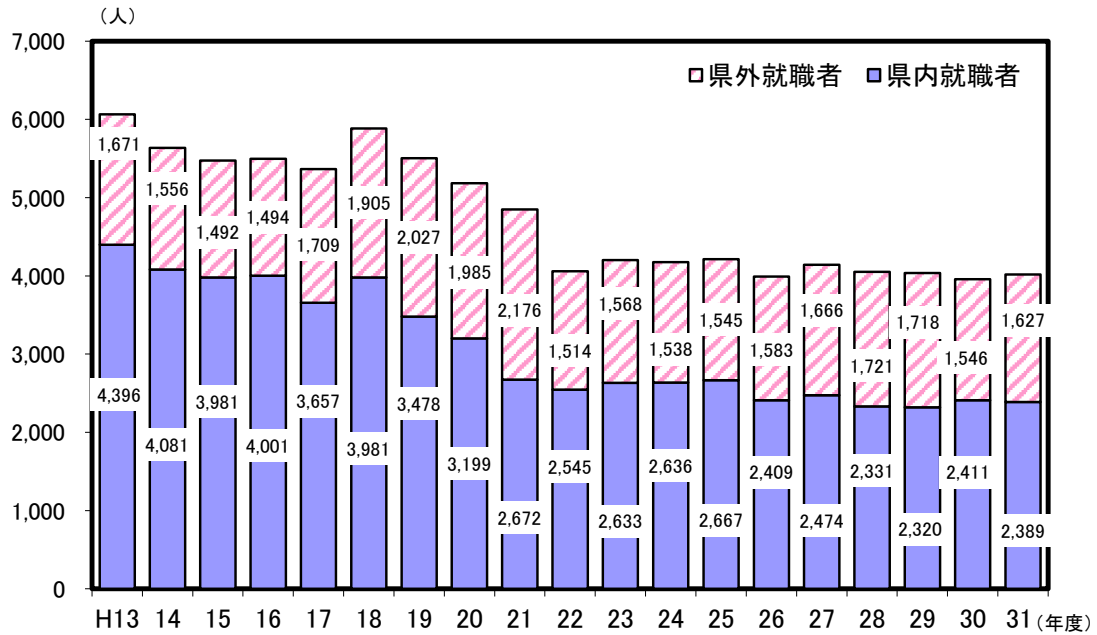
都道府県 Prefecture			*1		*2		*3		*4	
			県外への就業・通学 割合		高卒者の県外への 就職率		県外からの就業・通学 割合		昼夜間人口比率 Rate of daytime population to night population	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
			*5	*6	*7					
北海道	Hokkaido		0.29	46	8.3	45	0.12	47	99.9	17
青森県	Aomori		1.11	40	45.6	1	0.53	41	99.8	24
岩手県	Iwate		1.80	26	31.3	10	0.91	32	99.8	24
宮城県	Miyagi		1.60	33	19.3	25	1.28	24	100.3	5
秋田県	Akita		0.92	43	34.7	8	0.31	45	99.8	24
山形県	Yamagata		1.40	37	22.1	20	0.58	39	99.7	32
福島県	Fukushima		1.74	28	17.2	29	1.30	23	100.2	6
茨城県	Ibaraki		8.62	9	14.2	32	3.06	11	97.5	40
栃木県	Tochigi		6.09	12	20.0	24	3.01	12	99.0	37
群馬県	Gumma		5.13	15	10.8	36	3.13	10	99.8	24
埼玉県	Saitama		22.47	2	28.9	12	4.08	6	88.9	47
千葉県	Chiba		20.36	3	21.2	22	3.44	8	89.7	46
東京都	Tokyo		5.17	14	10.3	38	18.25	1	117.8	1
神奈川県	Kanagawa		18.51	4	21.3	21	3.94	7	91.2	44
新潟県	Niigata		0.69	45	10.7	37	0.35	44	99.9	17
富山県	Toyama		1.66	30	4.7	46	0.84	33	99.8	24
石川県	Ishikawa		1.49	35	9.0	42	1.20	27	100.2	6
福井県	Fukui		1.53	34	9.9	40	1.01	31	100.0	13
山梨県	Yamanashi		3.34	17	11.8	35	1.43	20	99.2	36
長野県	Nagano		1.15	39	10.2	39	0.52	42	99.8	24
岐阜県	Gifu		9.90	7	24.8	15	2.60	15	96.1	42
静岡県	Shizuoka		1.92	25	9.1	41	1.02	29	99.8	24
愛知県	Aichi		1.93	24	4.1	47	2.64	14	101.4	4
三重県	Mie		5.57	13	15.6	31	1.90	17	98.3	38
滋賀県	Shiga		10.34	6	8.5	44	3.42	9	96.5	41
京都府	Kyoto		9.27	8	19.0	26	7.71	2	101.8	3
大阪府	Osaka		4.92	16	9.0	43	7.24	3	104.4	2
兵庫県	Hyogo		11.04	5	16.3	30	2.71	13	95.7	43
奈良県	Nara		23.55	1	40.8	5	4.72	5	90.0	45
和歌山県	Wakayama		6.26	11	22.6	19	2.07	16	98.2	39
鳥取県	Tottori		2.68	18	22.8	18	1.58	18	99.9	17
島根県	Shimane		2.14	22	26.6	13	1.42	21	100.1	11
岡山県	Okayama		2.18	21	18.8	28	1.39	22	100.0	13
広島県	Hiroshima		1.64	31	13.9	33	1.26	25	100.2	6
山口県	Yamaguchi		2.59	19	18.9	27	1.17	28	99.6	33
徳島県	Tokushima		1.73	29	24.8	16	0.68	36	99.6	33
香川県	Kagawa		1.62	32	12.2	34	1.24	26	100.2	6
愛媛県	Ehime		1.08	42	23.0	17	0.67	38	100.0	13
高知県	Kochi		0.81	44	32.7	9	0.42	43	99.9	17
福岡県	Fukuoka		2.25	20	20.9	23	1.51	19	100.1	11
佐賀県	Saga		7.33	10	43.1	3	4.91	4	100.2	6
長崎県	Nagasaki		1.47	36	38.9	7	0.68	36	99.8	24
熊本県	Kumamoto		2.09	23	40.5	6	0.82	34	99.5	35
大分県	Oita		1.77	27	26.2	14	1.02	29	99.9	17
宮崎県	Miyazaki		1.32	38	42.1	4	0.76	35	99.9	17
鹿児島県	Kagoshima		1.11	40	45.1	2	0.57	40	99.9	17
沖縄県	Okinawa		0.28	47	30.4	11	0.15	46	100.0	13
全 国	Japan		7.03		19.4		4.57		100.0	

\*5 Ratio of employees and students commuting to outside Kumamoto prefecture

\*6 Ratio of upper secondary school graduates who found employment outside Kumamoto prefecture

\*7 Ratio of employees and students commuting from outside Kumamoto prefecture

## 熊本県の高校卒業者の就職状況の推移



### 解 説

#### 【概要】

平成31年3月の県内高等学校卒業生15,532人のうち4,016人が就職したが、このうち、県外への就職者は1,627人であり、40.5%が県外就職となった。

平成13年度からの就職者総数の推移をみると、時折増加する年度があるものの、概ね減少傾向にあったが、平成22年度から横ばい傾向にある。

#### ○県外への就業・通学割合

他県へ通勤・通学をする者の数÷夜間人口のうち通勤・通学する人口×100

#### ○高卒者県外就職率

高卒者県外就職者数÷高卒者就職者総数×100

#### ○夜間人口

県内に常住する人口（人が寝泊まりする場所での人口）

#### ○県外からの就業・通学割合

昼間人口のうち他県に常住する者の数÷昼間人口×100

#### ○昼間人口

県内常住人口－県外への通勤・通学者＋県外からの通勤・通学者（※夜間勤務、夜間通学については、便宜上昼間人口とみなし、含んでいる。また買い物客などの非定期的な移動については含んでいない。）

#### ○昼夜間人口比率

夜間人口100人当たりの昼間人口の割合

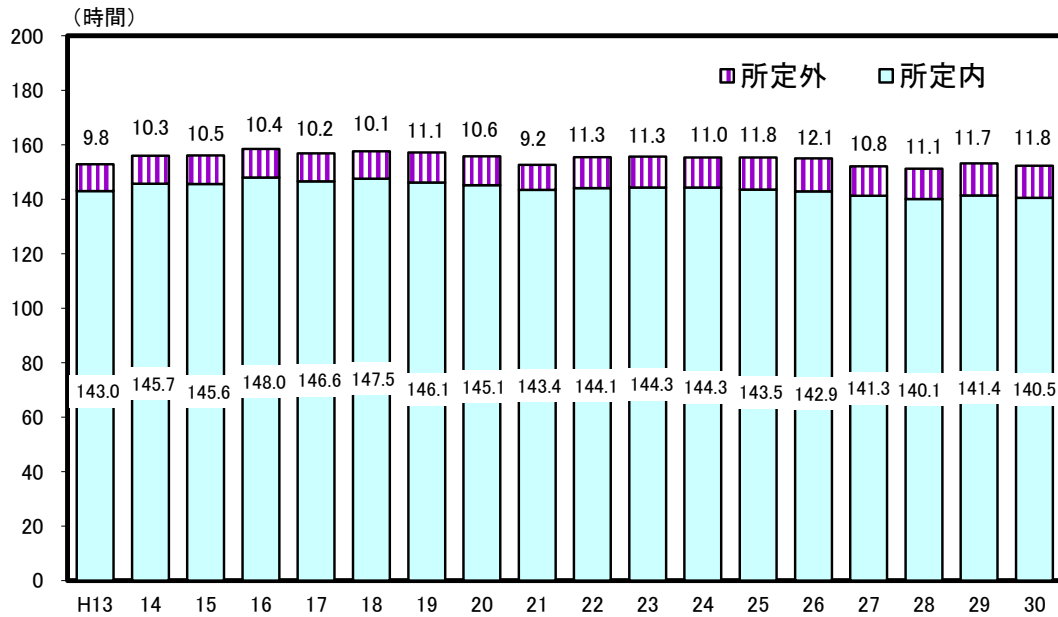
資料出所	調査期日	調査周期
*1、*3、*4 「国勢調査」 総務省統計局 *2 「学校基本調査」 文部科学省	平成27年10月1日 令和元年5月1日	5年 毎年

## 47 労働時間 Working Hours

都道府県 Prefecture	労働者一人当たり月平均総実労働時間 Monthly average working hours per employee						労働者一人当たり 月平均所定外労働時間	
	全体 Total		男 Male		女 Female		*1	
	(時間) (hours)	順位 Rank	(時間) (hours)	順位 Rank	(時間) (hours)	順位 Rank	(時間) (hours)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	146.2	37	160.6	38	130.9	34	10.6	41
青森県 Aomori	156.7	4	172.5	1	141.8	5	12.6	21
岩手県 Iwate	155.1	6	166.3	11	141.7	7	12.4	26
宮城県 Miyagi	150.2	26	161.2	37	136.4	17	12.3	27
秋田県 Akita	154.7	9	166.4	10	142.5	3	10.9	40
山形県 Yamagata	158.2	2	170.1	3	145.0	1	12.8	19
福島県 Fukushima	157.9	3	168.7	5	143.6	2	14.8	2
茨城県 Ibaraki	151.5	19	164.1	26	133.4	26	14.3	4
栃木県 Tochigi	151.6	17	164.9	19	133.6	25	13.3	11
群馬県 Gumma	154.3	11	168.4	7	132.6	30	13.9	9
埼玉県 Saitama	143.9	40	161.6	33	123.8	44	12.1	30
千葉県 Chiba	140.5	45	157.7	42	121.1	47	11.8	32
東京都 Tokyo	146.5	36	156.7	44	131.2	33	12.3	27
神奈川県 Kanagawa	141.8	44	155.5	45	123.2	45	12.6	21
新潟県 Niigata	150.4	25	162.2	31	137.0	14	11.3	37
富山県 Toyama	154.8	8	167.0	9	139.0	9	12.9	16
石川県 Ishikawa	154.4	10	165.6	15	140.1	8	11.8	32
福井県 Fukui	155.5	5	168.8	4	138.0	11	14.2	6
山梨県 Yamanashi	149.5	28	163.9	27	132.2	31	13.2	12
長野県 Nagano	152.0	16	165.7	14	135.3	20	12.6	21
岐阜県 Gifu	145.7	39	163.8	28	125.6	39	12.3	27
静岡県 Shizuoka	150.2	26	164.5	23	131.4	32	13.4	10
愛知県 Aichi	151.5	19	165.4	16	128.5	36	16.3	1
三重県 Mie	149.2	29	164.6	22	128.0	37	14.0	7
滋賀県 Shiga	147.3	33	161.5	34	126.5	38	14.0	7
京都府 Kyoto	138.9	46	152.3	47	124.6	43	10.6	41
大阪府 Osaka	143.8	42	157.7	42	125.6	39	11.5	36
兵庫県 Hyogo	143.9	40	157.9	41	125.3	41	12.8	19
奈良県 Nara	137.3	47	154.2	46	122.6	46	8.1	47
和歌山県 Wakayama	143.6	43	160.1	39	125.1	42	12.1	30
鳥取県 Tottori	155.1	6	168.5	6	141.8	5	11.8	32
島根県 Shimane	150.7	23	162.9	29	135.0	21	13.2	12
岡山県 Okayama	150.8	22	164.9	19	133.3	27	13.2	12
広島県 Hiroshima	153.3	13	166.0	13	134.5	23	14.3	4
山口県 Yamaguchi	151.6	17	164.7	21	135.4	19	12.9	16
徳島県 Tokushima	152.9	14	164.4	24	138.5	10	13.0	15
香川県 Kagawa	150.5	24	165.0	18	134.1	24	12.9	16
愛媛県 Ehime	146.9	35	162.6	30	129.9	35	10.5	44
高知県 Kochi	148.9	31	161.3	36	137.9	12	9.5	45
福岡県 Fukuoka	148.3	32	161.8	32	132.8	29	12.6	21
佐賀県 Saga	158.8	1	172.4	2	142.2	4	14.5	3
長崎県 Nagasaki	150.9	21	165.4	16	136.6	15	11.3	37
熊本県 Kumamoto	152.3	15	166.3	11	137.4	13	11.8	32
大分県 Oita	153.5	12	167.2	8	136.6	15	12.5	25
宮崎県 Miyazaki	149.0	30	164.2	25	134.9	22	11.0	39
鹿児島県 Kagoshima	147.0	34	159.5	40	136.3	18	10.6	41
沖縄県 Okinawa	146.2	37	161.5	34	133.3	27	8.2	46
全 国 Japan	147.4		160.3		130.7		12.5	

\*1 Monthly average unscheduled working hours per employee

## 熊本県の一人当たり月平均労働時間の推移（事業所規模30人以上）



### 解 説

#### 【概要】

平成30年の県内労働者の月平均総実労働時間は152.3時間（事業所規模30人以上）で、前年から0.8時間減少した。全国平均の147.4時間より4.9時間長かった。

平成13年からの推移をみると、平成16年が158.4時間で最も多く、平成28年が151.2時間で最も少なくなっている。平成17年以降減少傾向がみられ、平成29年に4年ぶりに増加したものの、平成30年には再度減少した。

#### ○総実労働時間数

調査期間中に労働者が実際に労働した時間数であり、次の「所定内労働時間数」と「所定外労働時間数」の合計となる。休憩時間は給与が支給されるか否かにかかわらず除かれる。

#### ○所定内労働時間数

事業所の就業規則で定められた正規の始業時刻と終業時刻との間の実労働時間数。

#### ○所定外労働時間数

早出、残業、臨時の呼出、休日出勤等の実労働時間数。

資料出所	調査期日	調査周期
「毎月勤労統計調査年報（地方調査）」 厚生労働省	平成30年	毎年

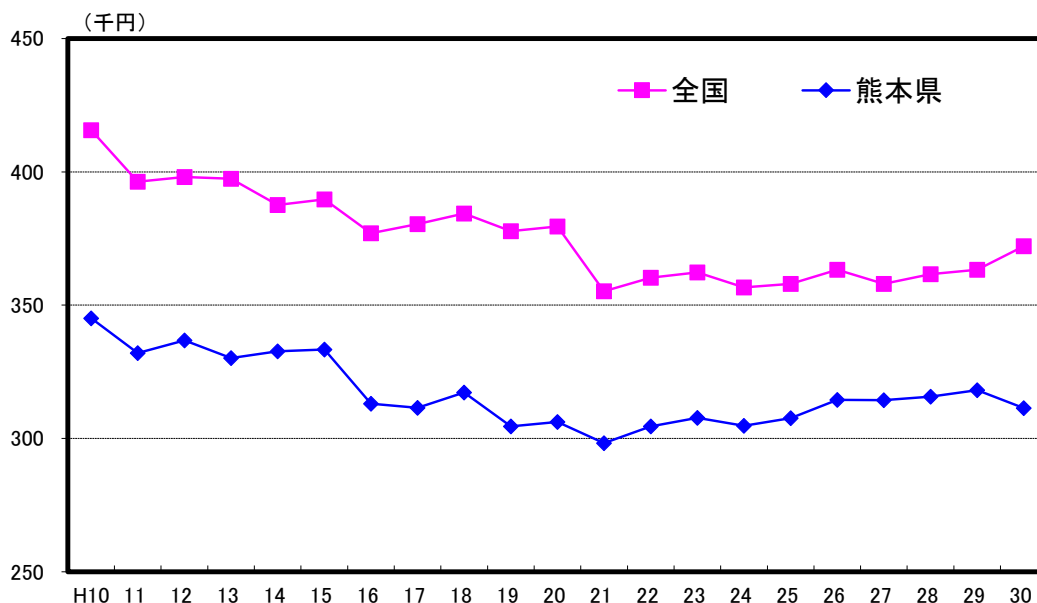
## 48 給与・賃金 Cash Earnings

都道府県 Prefecture	*1 労働者一人当たり 月平均現金給与総額 (事業所規模30人以上)		*2 きまって支給する 給与総額 (事業所規模30人以上)		*3 高卒初任給額 Starting salary of upper secondary school graduates			
	(円) (yen)	順位 Rank	(円) (yen)	順位 Rank	男 Male		女 Female	
					(千円) (1,000yen)	順位 Rank	(千円) (1,000yen)	順位 Rank
北海道 Hokkaido	322,425	27	261,649	28	159.2	32	157.7	28
青森県 Aomori	267,976	47	224,896	47	152.7	45	150.3	39
岩手県 Iwate	301,479	40	246,895	41	153.3	43	141.5	47
宮城県 Miyagi	331,023	22	269,799	21	158.7	33	154.5	31
秋田県 Akita	304,845	37	250,851	38	149.0	47	143.8	44
山形県 Yamagata	315,796	33	260,678	30	153.1	44	148.9	40
福島県 Fukushima	328,666	25	270,107	20	162.9	28	152.8	32
茨城県 Ibaraki	363,422	5	290,220	5	168.6	14	164.2	14
栃木県 Tochigi	345,623	11	281,880	10	164.3	27	160.3	23
群馬県 Gumma	344,219	14	281,062	11	167.7	17	162.0	18
埼玉県 Saitama	321,013	28	267,493	26	170.0	7	168.5	7
千葉県 Chiba	327,065	26	269,050	23	174.4	4	164.7	13
東京都 Tokyo	467,598	1	361,009	1	175.3	1	174.4	1
神奈川県 Kanagawa	389,445	3	311,758	2	175.0	2	172.4	3
新潟県 Niigata	316,810	31	260,120	31	168.2	15	158.7	26
富山県 Toyama	337,008	19	273,646	18	165.6	24	160.9	20
石川県 Ishikawa	342,117	16	278,387	12	169.5	12	165.4	11
福井県 Fukui	348,067	10	277,407	13	169.8	9	157.8	27
山梨県 Yamanashi	343,550	15	273,433	19	168.0	16	163.8	15
長野県 Nagano	344,972	12	274,738	16	164.4	26	162.2	17
岐阜県 Gifu	315,805	32	257,318	34	167.0	21	166.7	9
静岡県 Shizuoka	341,151	17	274,631	17	170.5	5	172.2	4
愛知県 Aichi	398,453	2	309,842	3	169.7	10	165.7	10
三重県 Mie	353,083	8	285,760	7	165.7	22	162.0	18
滋賀県 Shiga	358,159	7	285,700	8	170.0	7	163.4	16
京都府 Kyoto	330,336	23	268,380	24	169.7	10	170.9	5
大阪府 Osaka	379,983	4	298,470	4	170.3	6	167.4	8
兵庫県 Hyogo	352,121	9	282,497	9	167.2	20	169.6	6
奈良県 Nara	301,103	41	246,585	42	174.6	3	159.4	24
和歌山県 Wakayama	312,269	35	256,374	35	160.2	31	159.1	25
鳥取県 Tottori	304,198	38	251,115	37	156.5	39	146.8	43
島根県 Shimane	317,771	29	260,062	32	160.4	30	150.7	37
岡山県 Okayama	331,447	21	269,311	22	167.5	18	160.9	20
広島県 Hiroshima	359,871	6	288,113	6	164.6	25	173.3	2
山口県 Yamaguchi	332,247	20	267,649	25	167.3	19	156.9	29
徳島県 Tokushima	329,284	24	266,726	27	155.5	41	152.1	34
香川県 Kagawa	338,138	18	275,130	14	168.9	13	165.0	12
愛媛県 Ehime	304,047	39	250,098	39	165.7	22	154.9	30
高知県 Kochi	299,251	43	247,013	40	155.9	40	151.6	35
福岡県 Fukuoka	344,424	13	274,893	15	162.2	29	160.7	22
佐賀県 Saga	317,551	30	260,748	29	157.7	36	150.4	38
長崎県 Nagasaki	299,838	42	244,043	43	154.8	42	143.7	45
熊本県 Kumamoto	311,350	36	257,680	33	158.5	34	152.8	32
大分県 Oita	312,645	34	253,861	36	158.1	35	151.6	35
宮崎県 Miyazaki	281,702	44	234,931	44	157.6	37	147.9	42
鹿児島県 Kagoshima	279,344	45	229,388	46	157.2	38	148.7	41
沖縄県 Okinawa	272,026	46	233,588	45	150.0	46	143.6	46
全 国 Japan	372,162		295,944		166.6		162.3	

\*1 Monthly average cash earnings per employee(More than 30 offices)

\*2 Monthly contractual cash earnings(More than 30 offices)

## 一人当たり月平均現金給与総額（事業所規模30人以上）



### 解 説

#### 【概要】

平成30年の県内労働者一人当たり月平均現金給与総額（事業所規模30人以上）は、311,350円であり、全国平均（372,162円）を下回っている。

平成10年以降の推移をみると、月平均現金給与総額は減少傾向にあり、平成21年には298,265円になったが、平成22年に30万円台を回復し、以降増加傾向がみられていたが、平成30年は前年と比較して6,729円減少した。

また、全国平均を100とした場合の水準の推移をみると、平成14年が85.8まで上昇したが、平成19年には80.6まで低下した。平成21年以降は上昇傾向がみられていたが、平成30年は83.7と、前年より3.9減少した。

#### ○現金給与総額

きまって支給する給与と特別に支払われた給与の合計額

#### ○きまって支給する給与

労働協約、就業規則等によってあらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与でいわゆる基本給、家族手当、超過労働手当を含む。

#### ○特別に支払われた給与

労働協約、就業規則等によらず、一時的又は突発的事由に基づき労働者に支払われた給与又は労働協約、就業規則等によりあらかじめ支給条件、算定方法が定められている給与で以下に該当するもの。

- ①夏冬の賞与、期末手当等の一時金
- ②支給事由の発生が不定期なもの
- ③3か月を超える期間で算定される手当等（6か月分支払われる通勤手当等）
- ④いわゆるベースアップの差額追給分

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2「毎月勤労統計調査年報（地方調査）」 厚生労働省	平成30年	毎年
*3、*4「賃金構造基本統計調査」 厚生労働省	平成30年6月	毎年

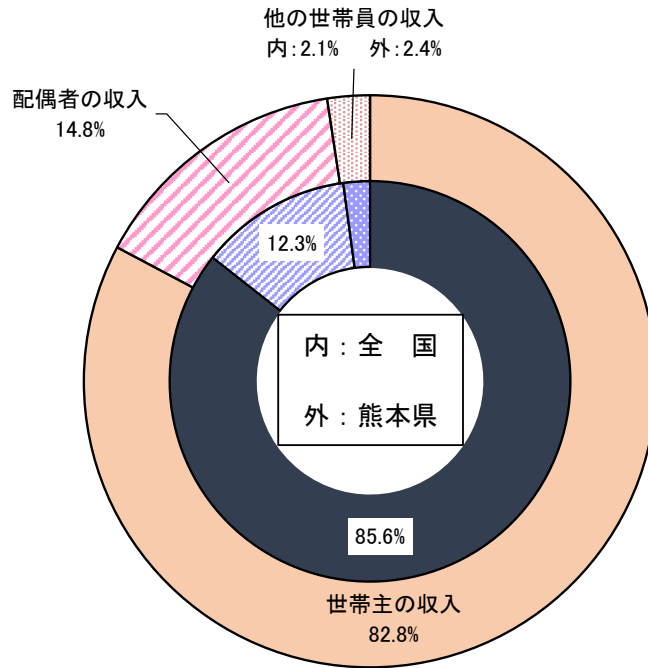
## 49 家計 Family Income and Expenditure

都道府県 Prefecture	勤労者世帯の 勤め先収入 Wages and salaries of workers' households		世帯主の配偶者 (うち女性)の収入割合 Ratio of yearly income by wife of household head		黒字率 Surplus rate		エンゲル係数 Engel's coefficient	
	(円) (yen)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
	北海道 Hokkaido	465,381	22	10.6	36	37.5	7	24.3
青森県 Aomori	412,309	38	14.3	17	28.0	40	24.5	14
岩手県 Iwate	468,750	20	17.0	8	29.1	37	23.8	24
宮城県 Miyagi	394,810	40	8.0	45	24.3	47	25.6	7
秋田県 Akita	456,748	26	14.6	15	32.2	27	23.6	27
山形県 Yamagata	390,095	41	11.6	31	29.2	36	23.6	27
福島県 Fukushima	527,012	5	17.9	4	33.7	18	23.2	33
茨城県 Ibaraki	499,303	9	14.0	18	34.0	17	23.1	34
栃木県 Tochigi	470,881	18	10.3	37	29.3	35	24.3	17
群馬県 Gumma	387,575	42	10.6	35	31.7	29	26.1	4
埼玉県 Saitama	599,244	1	11.5	32	41.6	2	24.2	19
千葉県 Chiba	501,796	7	7.5	46	41.8	1	23.1	34
東京都 Tokyo	494,275	12	9.5	40	29.6	33	25.4	8
神奈川県 Kanagawa	495,579	11	10.1	38	31.2	32	23.4	29
新潟県 Niigata	473,404	17	18.4	3	37.5	7	22.8	38
富山県 Toyama	455,123	28	16.5	9	34.6	15	23.9	22
石川県 Ishikawa	485,969	15	13.9	19	34.1	16	23.3	32
福井県 Fukui	498,739	10	17.3	7	38.1	6	22.8	38
山梨県 Yamanashi	455,481	27	13.2	24	32.6	22	21.8	45
長野県 Nagano	474,926	16	15.7	11	27.9	41	22.2	43
岐阜県 Gifu	536,826	4	17.6	5	35.3	13	24.1	20
静岡県 Shizuoka	494,251	13	14.5	16	37.3	10	25.0	10
愛知県 Aichi	442,786	31	8.6	43	32.4	25	24.1	20
三重県 Mie	500,435	8	15.6	13	31.3	31	23.0	36
滋賀県 Shiga	549,558	3	13.8	21	36.7	11	24.4	16
京都府 Kyoto	375,917	44	13.7	22	26.1	44	26.1	4
大阪府 Osaka	452,729	29	8.6	42	37.4	9	26.4	3
兵庫県 Hyogo	423,486	37	8.2	44	32.4	25	26.9	2
奈良県 Nara	470,378	19	10.1	39	24.7	46	21.5	46
和歌山県 Wakayama	441,637	32	4.9	47	39.1	4	27.0	1
鳥取県 Tottori	433,404	35	14.9	14	28.4	39	23.4	29
島根県 Shimane	467,863	21	15.6	12	41.6	2	24.7	11
岡山県 Okayama	445,149	30	8.9	41	34.9	14	23.4	29
広島県 Hiroshima	437,553	34	12.3	29	33.1	21	24.7	11
山口県 Yamaguchi	462,982	23	13.3	23	32.6	22	23.0	36
徳島県 Tokushima	491,649	14	19.2	2	28.7	38	22.5	40
香川県 Kagawa	555,531	2	19.6	1	38.2	5	22.2	43
愛媛県 Ehime	462,760	25	15.7	10	35.7	12	24.6	13
高知県 Kochi	394,817	39	17.4	6	25.5	45	25.2	9
福岡県 Fukuoka	375,138	45	10.6	34	32.1	28	24.5	14
佐賀県 Saga	505,204	6	11.0	33	31.4	30	19.0	47
長崎県 Nagasaki	428,171	36	12.0	30	27.5	43	22.3	41
熊本県 Kumamoto	439,156	33	13.9	20	29.4	34	22.3	41
大分県 Oita	382,829	43	13.2	25	33.4	19	23.8	24
宮崎県 Miyazaki	361,009	46	12.8	26	27.8	42	23.7	26
鹿児島県 Kagoshima	462,895	24	12.6	28	33.3	20	23.9	22
沖縄県 Okinawa	358,275	47	12.7	27	32.5	24	25.8	6
全 国 Japan	472,751		12.1		32.7		24.0	

\*注:各都道府県庁所在市の数値



## 勤め先収入の内訳（令和元年）



### 解 説

#### 【概要】

令和元年の熊本市内勤労者一世帯当たり年平均1か月間の勤め先収入は439,156円となっており、全国平均472,751円を100としたときの水準は92.9であった。

また、エンゲル係数は22.3%であり、全国平均24.0%より低くなった。

#### ○勤労者世帯

世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯。ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯は除く。

#### ○世帯主の配偶者（女）の収入割合

勤労者一世帯当たり年平均1か月間の世帯主の配偶者（女）の収入÷勤労者一世帯当たり年平均1か月間の勤め先収入×100

#### ○黒字

「実収入」と「実支出」との差であり、「可処分所得」から「消費支出」を差し引いた額とも同じである。

#### ○黒字率

一世帯当たり年平均1か月間の黒字÷一世帯当たり年平均1か月間の可処分所得×100

#### ○エンゲル係数

消費支出に占める食料費の割合（%）であり、生活水準の高低を表す一つの指標。

#### ○家計調査

全国のすべての世帯（施設等の世帯及び学生の単身世帯を除く。）から、約9千世帯を抽出して家計収支の調査を行い、都市別、地域別、収入階級別、そのほか世帯の特性による集計結果によって、国民生活の実態を毎月明らかにし、国の経済政策・社会政策の立案のための基礎資料を得ることを目的とした調査。

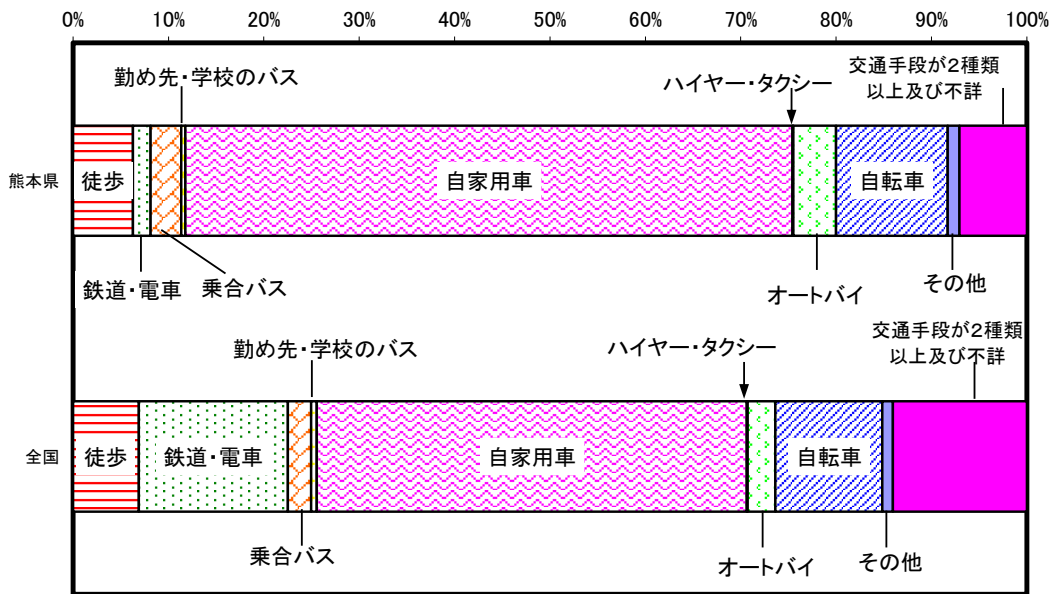
資料出所	調査期日	調査周期
「家計調査」 総務省統計局	令和元年	毎年

50 通勤・通学 Commuting and Attending School

都道府県 Prefecture			通勤・通学者割合 Ratio of commuting employed persons and persons attending school							
			徒歩だけ Only on foot		鉄道・電車利用 Users of train or tram		自家用車利用 Users of private car		自転車利用 Bicycle users	
			(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank	(%)	順位 Rank
北海道	Hokkaido		10.8	2	8.0	13	52.3	36	8.3	35
青森県	Aomori		8.1	6	1.5	44	68.1	18	9.6	23
岩手県	Iwate		7.4	12	2.5	32	69.5	14	8.7	29
宮城県	Miyagi		7.3	13	8.3	12	56.1	32	9.5	24
秋田県	Akita		5.9	29	2.0	38	74.4	4	8.6	31
山形県	Yamagata		5.6	33	1.9	40	76.8	1	8.6	31
福島県	Fukushima		6.2	25	3.0	29	72.5	6	8.0	37
茨城県	Ibaraki		4.8	44	6.1	15	66.8	19	7.9	39
栃木県	Tochigi		4.6	47	3.6	23	70.6	12	9.2	26
群馬県	Gumma		4.8	44	3.0	29	73.7	5	8.9	28
埼玉県	Saitama		5.2	36	24.5	5	31.1	43	13.4	9
千葉県	Chiba		5.2	36	26.8	4	33.0	42	9.1	27
東京都	Tokyo		8.1	6	41.9	1	8.9	47	13.5	8
神奈川県	Kanagawa		8.0	8	32.0	2	18.5	45	8.7	29
新潟県	Niigata		6.8	19	3.5	24	70.9	11	7.3	43
富山県	Toyama		5.1	39	3.2	26	76.4	2	7.1	44
石川県	Ishikawa		7.1	16	1.9	40	69.1	15	8.2	36
福井県	Fukui		5.6	33	2.3	33	74.5	3	8.6	31
山梨県	Yamanashi		7.1	16	3.9	20	68.8	16	8.0	37
長野県	Nagano		7.3	13	4.0	19	71.4	9	7.4	42
岐阜県	Gifu		6.0	28	4.5	18	68.2	17	8.5	34
静岡県	Shizuoka		7.1	16	3.7	22	62.2	28	10.8	16
愛知県	Aichi		6.2	25	12.1	9	50.8	37	11.9	12
三重県	Mie		5.1	39	5.9	16	66.2	23	7.7	41
滋賀県	Shiga		5.1	39	10.6	10	54.6	35	10.2	20
京都府	Kyoto		7.7	11	16.4	8	28.2	44	17.0	3
大阪府	Osaka		6.5	23	27.3	3	18.2	46	20.9	1
兵庫県	Hyogo		6.7	20	21.1	7	34.2	41	12.3	11
奈良県	Nara		5.7	32	23.4	6	37.8	40	7.8	40
和歌山県	Wakayama		5.0	43	5.3	17	58.0	31	11.3	14
鳥取県	Tottori		5.9	29	2.1	36	71.6	8	10.4	19
島根県	Shimane		6.7	20	1.1	45	72.3	7	9.4	25
岡山県	Okayama		5.1	39	3.1	27	63.5	26	13.9	5
広島県	Hiroshima		8.2	5	6.7	14	46.6	39	12.8	10
山口県	Yamaguchi		7.2	15	2.9	31	66.4	21	10.5	18
徳島県	Tokushima		4.8	44	1.7	43	66.8	19	13.7	7
香川県	Kagawa		5.2	36	3.9	20	64.1	24	13.8	6
愛媛県	Ehime		6.6	22	2.3	33	55.7	33	17.6	2
高知県	Kochi		6.1	27	2.0	38	58.9	30	16.4	4
福岡県	Fukuoka		7.8	10	9.8	11	47.4	38	10.7	17
佐賀県	Saga		5.4	35	3.1	27	70.5	13	10.1	21
長崎県	Nagasaki		11.4	1	3.3	25	55.2	34	3.2	46
熊本県	Kumamoto		6.3	24	1.8	42	63.6	25	11.7	13
大分県	Oita		7.9	9	2.1	36	66.4	21	9.7	22
宮崎県	Miyazaki		5.8	31	1.0	46	71.2	10	11.3	14
鹿児島県	Kagoshima		8.6	4	2.3	33	63.3	27	7.1	44
沖縄県	Okinawa		10.0	3	0.9	47	61.3	29	2.8	47
全国	Japan		6.9		15.7		45.1		11.2	

\*注:利用交通手段が1種類の場合

## 通勤・通学方法（利用交通手段が1種類の場合・平成22年）



### 解 説

#### 【概要】

平成22年の県内の通勤・通学者は約790千人であった。そのうち、交通手段が1種類のみの方の利用交通手段をみると、自家用車が63.6%を占め、次いで自転車が11.7%を占めていた。

また、全国と比較すると、本県は鉄道・電車が極端に少ない一方で、自家用車通勤が多い結果となった。

注：この調査項目は、国勢調査の大規模調査（10年に1回）の年に実施

○徒歩だけの通勤・通学者割合  
 $\text{徒歩だけで通勤・通学をする15歳以上人口} \div \text{通勤・通学をする15歳以上人口} \times 100$

○鉄道・電車利用の通勤・通学者割合  
 $\text{通勤・通学の手段に鉄道・電車を利用する15歳以上人口} \div \text{通勤・通学をする15歳以上人口} \times 100$

○自家用車利用の通勤・通学者割合  
 $\text{通勤・通学の手段に自家用車を利用する15歳以上人口} \div \text{通勤・通学をする15歳以上人口} \times 100$

○自転車利用の通勤・通学者割合  
 $\text{通勤・通学の手段に自転車を利用する15歳以上人口} \div \text{通勤・通学をする15歳以上人口} \times 100$

注）通勤・通学をする15歳以上人口は利用交通手段「不詳」を含む。

資料出所	調査期日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局	平成22年10月1日	10年 (大規模調査年)